



けすぞう新聞

2019年2月発行
NO.14
播磨町消防団女性分団

目からウロコの内容でした

女性消防団員技術研修会

2019年2月10日、兵庫県広域防災センターにて、女性消防団員技術研修会が開催されました。アウトドア防災ガイド「あんどーりす」さんのアウトドア流防災講座では、防災グッズを揃えるのではなく身の回りにある物を利用して防災に備える方法を学びました。他にも便利グッズの紹介や活用法、携帯アプリを有効利用するにはなど、普段の生活ですぐに実践できる内容が盛りだくさんでした。

午後からは、古武術を使った救助法やさらしを使っておんぶやだっこの方法、さらしの利用法を実技を交えて学びました。

阪神大震災、東日本大震災の二つの震災を目にして、ある程度の知識は持っているつもりでしたが、新しい視点で防災について学ぶことができました。



消防団員募集



地域の安心と安全を守るために、あなたにもできることがあります。

播磨町消防団女性分団、団員募集中です

出初式後、分団定例会議で中心となった話題は「新規団員をいかにして増やすか」でした。

2006年に女性分団が誕生して13年、自然に世代交代が出来るよう、新メンバー獲得が課題となっています。みなさん、私たちと一緒に活動しませんか？

消防団、女性分団とは何ですか？

消防団は、消防本部・消防署と同様に町の消防機関で、非常勤特別職の地方公務員として活動しています。より多くの方に参加いただくために、それぞれの能力やメリットを活かしながら、特定の消防団活動や時間の許す範囲で活動ができます。播磨町消防団女性分団は消火活動や後方支援ではなく、住宅用火災警報器の普及促進や防災啓発劇など、主に「防火・防災」を中心とした活動をしています。

待遇などはどうなっていますか？

制服・活動服の貸与、公務災害補償、一定期間以上勤務して退団した際の退職報奨金支給があります。啓発劇で使う道具、研修会等参加時の交通費は実費支給しています。

団員はどんな人がいますか？

仕事も子育ても頑張る40代が大半なので、家庭・仕事より活動を優先するようなことはありません。



家庭や仕事と両立しながら地域に貢献できます



それぞれの能力や技術を活かして活動できます

啓発劇、講習会、小型ポンプ操法(2021年「第25回全国女性消防操法大会」に出場します)

お問い合わせ 所属グループ: 播磨町危機管理グループ
住所: 加古郡播磨町東本荘1丁目5番30号
電話番号: 079-435-0991